

# STプロジェクト・持続可能な観光基準について

- (1) 持続可能な観光基準生成の取組み方について
- (2) 持続可能な観光基準の定義とパラメーター設定等
- (3) 持続可能な観光基準の今後の取組みについて

ST\_Epsプロジェクト検討会 資料

2021年9月16日(木)

中込昌治 板垣和芳 下田喜美雄

## プロジェクトのゴール確認・持続可能な観光プロジェクト範囲

このプロジェクトでは、持続可能な観光商品のサブセットである体験プログラムに関するUN / CEFACTによって作成された作業のプロジェクトは、持続可能な観光に関する定義、基準、ガイドラインを作成することです。認証またはラベリングシステムは提供していません。

プロジェクトはまた、政府に将来の推奨事項の構成要素を提供し、政府の構成員における持続可能な観光を促進および促進慮に入れます。

### プロジェクトの成果物

成果物1: 持続可能な観光のための定義、基準、ガイドラインを含むホワイトペーパー

### 終了基準

配信の終了基準。1: プロジェクトチームが作成したホワイトペーパーの局による承認

### プロジェクトチームのメンバーシップと必要な機能の専門知識

- ・観光商品のサプライヤー側と消費者側の両方からの旅行と観光。
- ・国連の持続可能な開発目標

# <確認1> 持続可能な観光の基準作成取組

○ST検討のまとめのプロセスについて

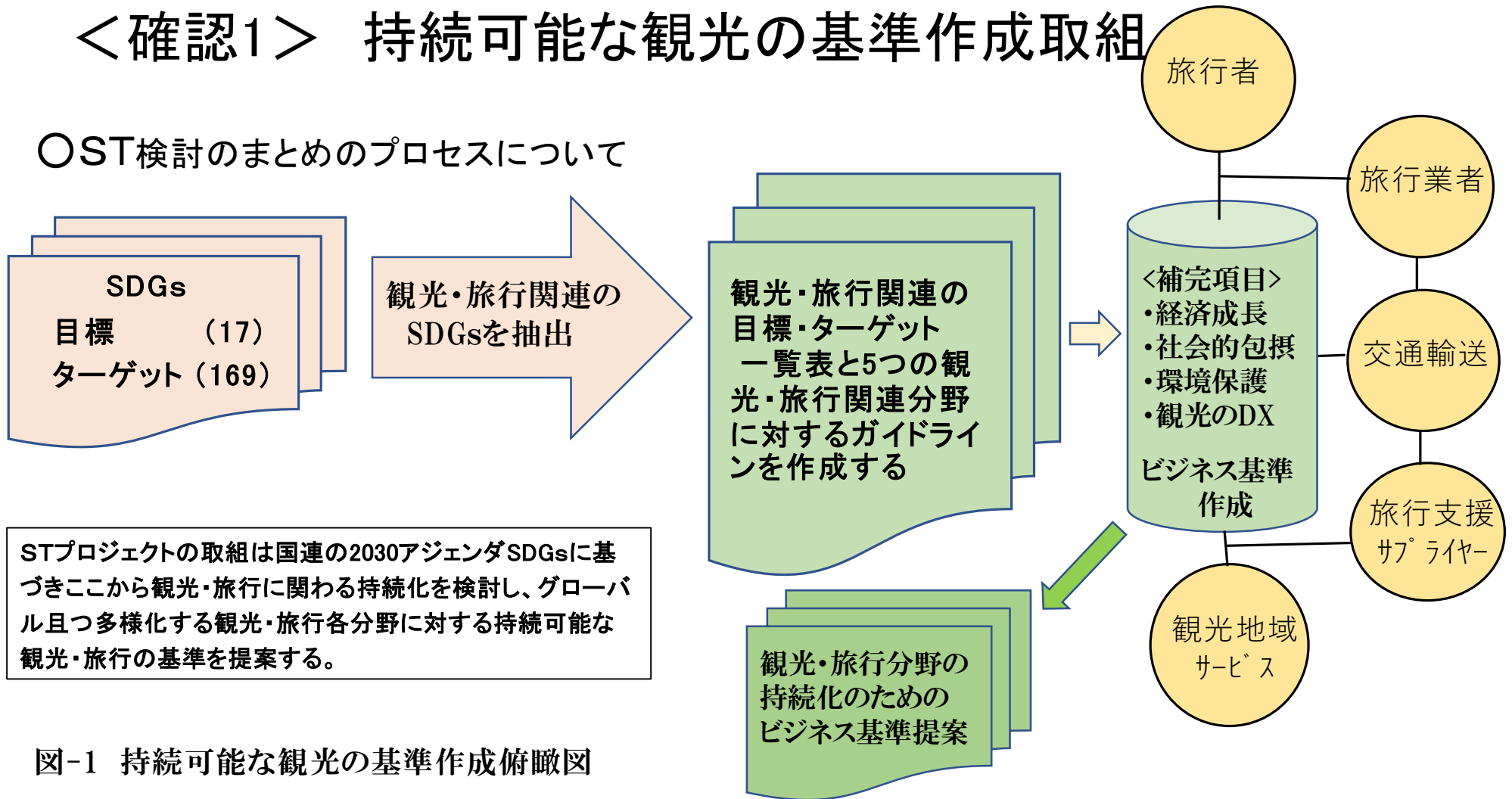


図-1 持続可能な観光の基準作成俯瞰図

## <確認2> 持続可能な観光基準の作成プロセス

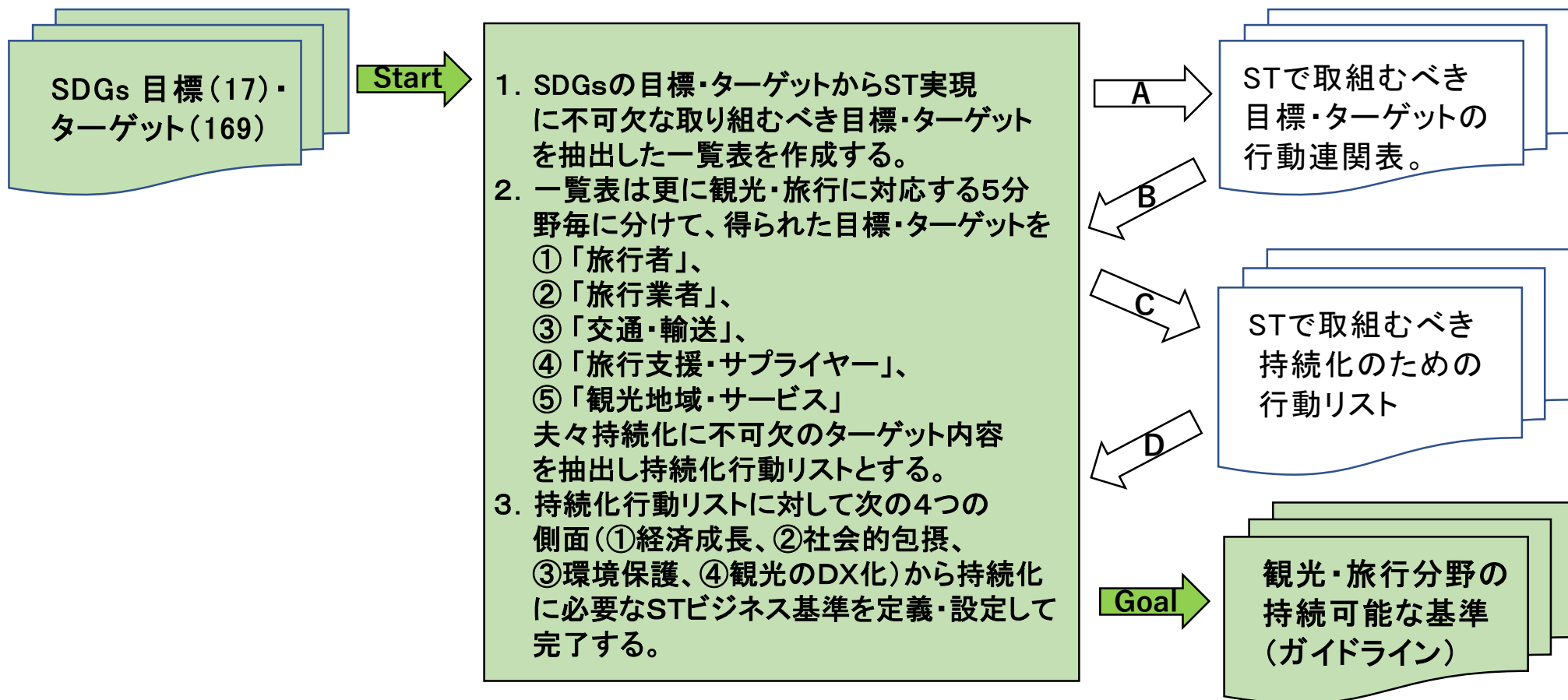


図-2 旅行・観光の持続化ガイドライン生成のプロセス

## <確認3> SDGsからの持続可能な観光のための分析と基準生成

1. SDGsからSTを可能にする目標・ターゲットのみを抽出する。
2. 持続可能な観光の分析にあたって観光を5つの分野別に分析を行う。
  - (1) 旅行者
  - (2) 旅行事業者
  - (3) 交通・輸送
  - (4) 観光支援・サプライヤー
  - (5) 観光地域・サービス
3. 観光5分野毎に目標・ターゲット毎に遵守事項を評価して推奨すべき取組を生成する。
4. さらに将来の観光人口の増加、旅行形態(体験型旅行など)を考慮した持続可能な観光がこれまでもたらしてきたSDGsの負の面、良い面などの分析情報から実施する。この評価は観光5分野毎に実施して推奨取組を作成する。
5. さらに観光・旅行の質的变化(DX, XR, MM, Maasや体験旅行など)の動向を含めた持続可能な観光のビジネス基準を作成する。

## <確認4> SDGsをベースにしたSTガイドライ作成の手順

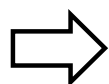
STガイドラインは以下による手順で作成する。(2021/06/08 STプロジェクト検討会<方策-1>により作成)

- ①SDGsの目標・ターゲットから4-4「観光:旅行」に関連するSDGsのみを抽出し OSTの目標・ターゲット一覧を作成、各一覧表はに5つの分野に対する行動リストとして表記する。
- ②全ての行動リスト作成後に行動リストを O5つの分野別に分けてそれぞれのSTガイドライン一覧表として作成しする。  
この作成過程で4つの側面も加味して5つの分野別のSTガイドラインを定義・設定する。

### 持続可能な観光の基準作成

SDGs から観光・旅行に関連する目標・ターゲットを抽出し、目標ターゲット毎に5つの分野に対する行動リストを作成する。

1. 旅行者
2. 旅行者
3. 交通輸送
4. 旅行支援サプライヤー
5. 観光地域・サービス



1.旅行者

2.旅行者

3.交通輸送

4.旅行支援・サプライヤー

5.観光地域・サービス

基準作成段階で考慮する事項



- ・経済成長
- ・社会的包摂
- ・環境保護
- ・観光のDX化

図-3 持続可能な観光の基準作成の流れ

## <確認5> 持続可能な観光の基準生成プロセス（要約）

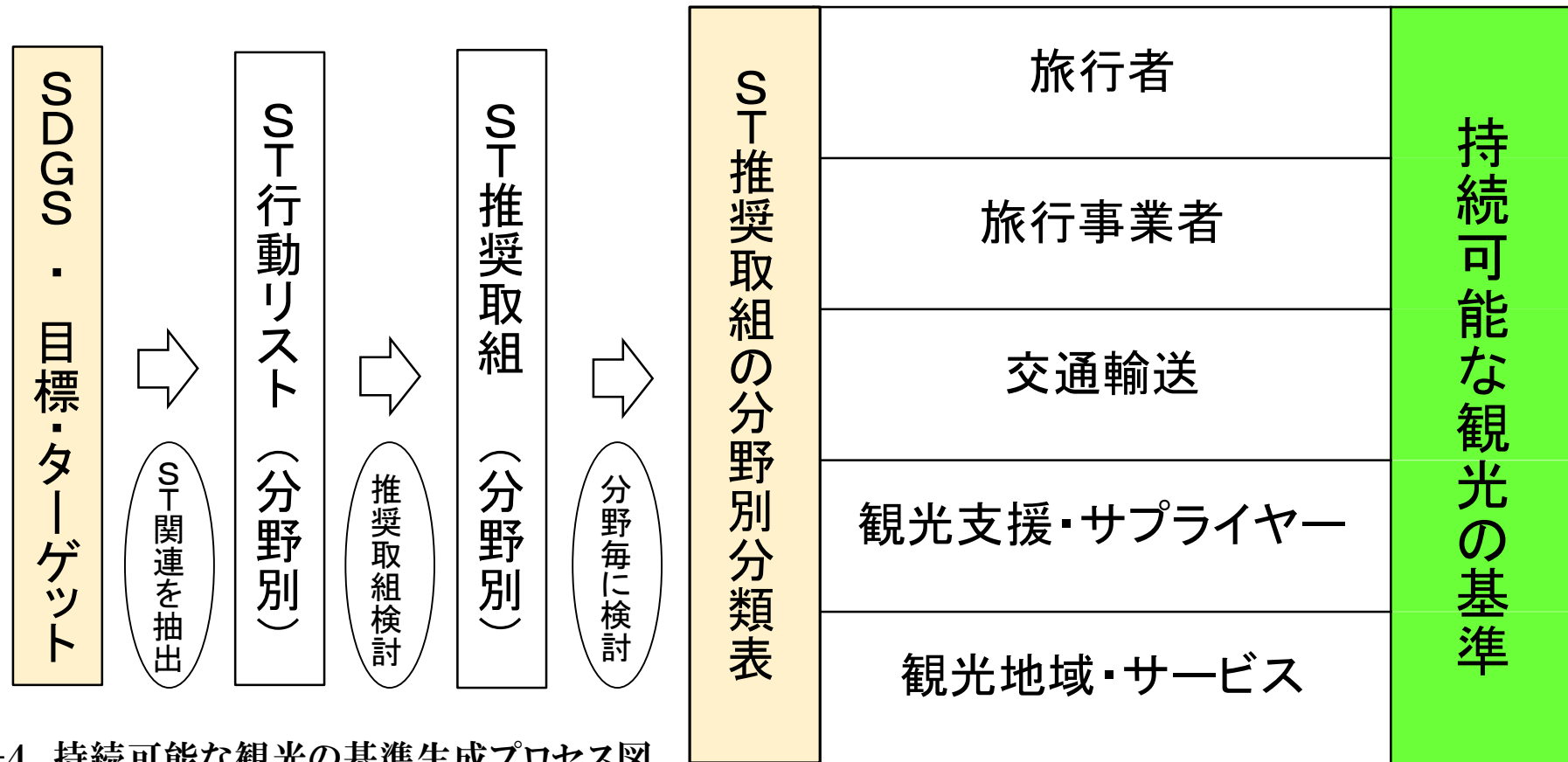


図-4 持続可能な観光の基準生成プロセス図

## 本日の第4回国連観光部会での報告内容関連

持続可能な観光基準を定義し、観光のパラメーターの設定と取引条件として活用することについて（23ページの図-5 持続可能な観光のパラメーター生成と・活用の流れ）を報告する。

このため以下の「ST関連抽出」、「ST推奨取組」、「持続可能な観光の基準」等の文書では説明用として一部のみを掲載しています。

尚、詳細は別途登録する本編を参照して下さい。



## <ST関連抽出1> 持続可能な観光実現のSDGsの分類表(1/3)

目標・ターゲット	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
目標1	1.4	1.5										
目標2	2.3	2.4	2.c									
目標3	3.3	3.5	3.6	3.8	3.9	3.a	3.b					
目標4	4.3	4.4	4.5	4.7	4.b							
目標5	5.1	5.5										
目標6	6.1	6.2	6.3	6.6	6.a	6.b						

## ＜ST関連抽出2＞ 持続可能な観光実現のSDGsの分類表 (2/3)

目標・ターゲット	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
目標7	7.1	7.2	7.3	7.a	7.b							
目標8	8.3	8.5	8.6	8.6	8.9	8.10	8. b					
目標9	9.1	9.4	9. c									
目標10	10.1	10.4										
目標11	11.2	11.4	11.6	11.7	11.a	11.b	11.c					
目標12	12.2	12.3	12.4	12.5	12.8	12.a	12.b	12.c				

## <ST関連抽出3> 持続可能な観光実現のSDGsの分類表(3/3)

目標・ターゲット	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
目標13	13.1	13.2	13.3	13.a	13.b							
目標14	14.1	14.2	14.3	14.4.	14.5	14.6	14.7	14.a	14.b	14.c		
目標15	15.1	15.2	15.3	15.4	15.5	15.6	15.7	15.8	15.9	15.a	15.b	15.c
目標16	16.1	16.2	16.5	16.7	16.10	16.a	16.b					
目標17	17.8											

## <ST関連抽出4> 持続可能な観光基準作成のSDGs目標・ターゲット(1)

ターゲット	目標 1. あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
1.4	2030年までに、貧困層及び脆弱層をはじめ、すべての男性及び女性が、基礎的サービスへのアクセス、土地及びその他の形態の財産に対する所有権と管理権限、相続財産、天然資源、適切な新技術、マイクロファイナンスを含む金融サービスに加え、経済的資源についても平等な権利を持つことができるように確保する。
1. 旅行者	訪問先の地域の人々と平等な交流と社会的包摂と資源の対価を適切に支払う
2. 旅行業者	観光資源の平等な権利の取組みをすべての男性及び女性がサービスへのアクセスと経済的に平等な権利確保ができるようにする
3. 交通輸送	交通インフラの提供及び環境整備・充実と地域住民の雇用の機会を増やす
4. 旅行支援 サプライヤー	地域の観光関連の雇用促進と観光資源の保存のための支援事業促進と地域雇用に取り組む
5. 観光地域 サービス	観光資源の開発・整備・保護により地域住民の雇用の機会を増やす

## <ST関連抽出4> 持続可能な観光基準作成のSDGs目標・ターゲット(2)

ターゲット	目標 1. あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
1.5	2030年までに、貧困層や脆弱な状況にある人々の強靱性(レジリエンス)を構築し、気候変動に関連する極端な気象現象やその他の経済、社会、環境的ショックや災害に暴露や脆弱性を軽減する。
1. 旅行者	—
2. 旅行業者	気候変動に関連する気象状況を考慮した旅行計画と観光地域の経済、環境的災害に取り組む
3. 交通輸送	地域住民の交通輸送サービスへの適応性を、また気候変動に関連した経済、社会、環境的ショックや災害回避・軽減に取り組む
4. 旅行支援 サプライヤー	地域の貧困層や脆弱な状況下にある人々の適応性・強靱性を観光支援サービスに活かす
5. 観光地域 サービス	地域の貧困層や脆弱な状況下にある人々の適応性を高めて観光サービスに受け入れる。気候変動に関連する極端な気象現象やその他の経済、社会、環境的ショックや災害に暴露や脆弱性軽減に取り組む

## <ST関連抽出4> 持続可能な観光基準作成のSDGs目標・ターゲット(3)

ターゲット	目標 2.飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
2.3	・2030年までに、土地、その他の生産資源や、投入財、知識、金融サービス、市場及び高付加価値化や非農業雇用の機会への確実かつ平等なアクセスの確保などを通じて、女性、先住民、家族農家、牧畜民及び漁業者をはじめとする小規模食料生産者の農業生産性及び所得を倍増させる。
1. 旅行者	—
2. 旅行業者	土地・地域の生産資源の市場及び高付加価値を高め雇用の機会に平等なアクセスに取り組み所得を倍増させるようにする
3. 交通輸送	—
4. 旅行支援 サプライヤー	土地・地域の生産資源の市場及び高付加価値を高め雇用の機会に平等なアクセスに取り組み所得を倍増させるようにする
5. 観光地域 サービス	土地・地域の生産資源の市場及び高付加価値を高め雇用の機会に平等なアクセスに取り組み所得を倍増させるようにする

## <ST関連抽出4> 持続可能な観光基準作成のSDGs目標・ターゲット(4)

ターゲット	目標 2.飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
2.4	・2030年までに、生産性を向上させ、生産量を増やし、生態系を維持し、気候変動や極端な気象現象、干ばつ、洪水及びその他の災害に対する適応能力を向上させ、漸進的に土地と土壌の質を改善させるような、持続可能な食料生産システムを確保し、強靱（レジリエント）な農業を実践する。
1. 旅行者	—
2. 旅行業者	生態系を維持し、気候変動や極端な気象現象、干ばつ、洪水及びその他の災害に対する適応能力を向上を支援し持続可能な食料生産システムを確保に協力する
3. 交通輸送	—
4. 旅行支援 サプライヤー	生態系を維持し、気候変動や極端な気象現象、干ばつ、洪水及びその他の災害に対する適応能力を向上を支援し持続可能な食料生産システムを確保を推進する
5. 観光地域 サービス	生態系を維持し、気候変動や極端な気象現象、干ばつ、洪水及びその他の災害に対する適応能力を向上を支援し持続可能な食料生産システムを確保を推進する

## <ST関連抽出5> 持続可能な観光基準作成のSDGs目標・ターゲット(5)

ターゲット	目標 2.飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
2.c	・食料価格の極端な変動に歯止めをかけるため、食料市場及びデリバティブ市場の適正な機能を確保するための措置を講じ、食料備蓄などの市場情報への適時のアクセスを容易にする。
1. 旅行者	—
2. 旅行業者	食料備蓄などの市場情報への適時のアクセスを容易にする
3. 交通輸送	—
4. 旅行支援 サプライヤー	食料備蓄などの市場情報への適時のアクセスを容易にする
5. 観光地域 サービス	食料備蓄などの市場情報への適時のアクセスを容易にする



## <ST関連抽出6> 4-4. 持続可能な観光基準作成のSDGs目標・ターゲット(6)

ターゲット	目標 3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
3.3	・2030年までに、エイズ、結核、マラリア及び顧みられない熱帯病といった伝染病を根絶するとともに肝炎、水系感染症及びその他の感染症に対処する。
1. 旅行者	—
2. 旅行業者	伝染病を根絶するとともに肝炎、水系感染症及びその他の感染症に対処を支援する
3. 交通輸送	—
4. 旅行支援 サプライヤー	伝染病を根絶するとともに肝炎、水系感染症及びその他の感染症に対処を支援する
5. 観光地域 サービス	伝染病を根絶するとともに肝炎、水系感染症及びその他の感染症に対処する

※ (6)以降は本資料では省略・本編参照のこと

## ＜ST推奨取組1＞ 「旅行者」の持続可能な観光推奨取組(1/5)

目標・ターゲット	SDGsターゲットST関連行動リスト	ST推奨取組
1.4	訪問先の地域の人々と平等な交流と社会的包摂と資源の対価を適切に支払う	訪問先の地域の人々と平等に交流し、地域の資源等を利用したときは対価を適切に支払う
3.5	薬物乱用やアルコールの有害な摂取を含む、物質乱用しない	観光・旅行中はいかなる場合も薬物の乱用、アルコール飲料など有害な摂取を厳禁とする
3.6	交通事故による死傷者を半減させる	旅行の移動手段で交通機関、自動車等を利用では地域の交通ルールの遵守し事故防止を優先する
3.9	旅行先での有害化学物質、ならびに大気、水質及び土壌の汚染をしない	旅行先での有害物質、ならびに大気、水質及び土壌汚染など全ての行為を禁止する

## <ST推奨取組2> 「旅行者」の持続可能な観光推奨取組(2/5)

目標・ターゲット	SDGsターゲットST関連行動リスト	ST推奨取組
3.a	旅行先のすべての国々において、タバコ規制を遵守する	旅行先では原則タバコ規制を厳守する
4.7	グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする	旅行先での文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献を全ての学習者が必要な知識及び技能を習得できるよう支援する
5.1	あらゆる場所におけるすべての女性及び女兒に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。	あらゆる場所における全ての女性および女兒に対する新湯ろ形態の差別をしない
6.2	野外での排泄をなくす。女性及び女兒、ならびに脆弱な立場にある人々のニーズに特に注意を払う。	野外での排泄を無くすため適切な場所にあらゆる人々のニーズと安心・安全で衛生的な公衆トイレを設置と利用を可能にする

## ＜ST推奨取組3＞ 「旅行者」の持続可能な観光推奨取組(3/5)

目標・ターゲット	SDGsターゲットST関連行動リスト	ST推奨取組
6.4	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理に協力する	全ての人々が水と衛生の利用可能性と持続可能な管理に協力する
7.1	安価かつ信頼できる現代的エネルギーサービスへの普遍的アクセスを確保する。	安価かつ信頼できる現代的エネルギーサービスへの普遍的アクセスを確保する
11.4	世界の文化遺産及び自然遺産の保護・保全の努力を強化する。	地域の文化遺産及び自然遺産の保護・保全の努力を強化を行う
12.8	人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする	あらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルを支援する

## ＜ST推奨取組4＞ 「旅行者」の持続可能な観光推奨取組(4/5)

目標・ターゲット	SDGsターゲットST関連行動リスト	ST推奨取組
12.c	開発途上国の特別なニーズや状況を十分考慮し、貧困層やコミュニティを保護する形で開発に関する悪影響を最小限に留めつつ、税制改正や、有害な補助金が存在する場合はその環境への影響を考慮してその段階的廃止などを通じ、各国の状況に応じて、市場のひずみを除去することで、浪費的な消費を奨励する、化石燃料に対する非効率な補助金を合理化する。	各国の状況に応じた、有害な補助金などまた浪費的な消費を奨励する補助金など制度的な見直して環境への影響や、浪費的な消費を奨励する、化石燃料に対する非効率な補助金を合理化する
14.1	海洋ごみや富栄養化を含む、特に陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減する	海洋ごみや富栄養化を含む、特に陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染をしない
14.3	あらゆるレベルでの科学的協力の促進などを通じて、海洋酸性化の影響を最小限化し、対処する	あらゆるレベルでの科学的協力の促進などを通じて、海洋酸性化の影響を最小限化し、対処に

## ＜ST推奨取組5＞ 「旅行者」の持続可能な観光推奨取組(5/5)

目標・ターゲット	SDGsターゲットST関連行動リスト	ST推奨取組
16.1	あらゆる場所において、すべての形態の暴力及び暴力に関連する死亡率を大幅に減少させる	あらゆる場所において、すべての形態の暴力の根絶に取り組む
16.2	子どもに対する虐待、搾取、取引及びあらゆる形態の暴力及び拷問を撲滅する	子どもに対する虐待、搾取、取引及びあらゆる形態の暴力及び拷問を撲滅する

※「旅行者」以降のST推奨取組は本資料では省略・本編を参照して下さい

## 5. 持続可能な観光基準の定義に基づいて基準となる観光のパラメーターを設定・取引条件として活用し持続可能な観光に供する

これまでの4項まででSDGsに基づいた持続可能な観光基準について定義した。このアウトプットから持続可能な観光実現のためのパラメータを定義して観光分野の取引の条件の一つとして設定に取り組む。

この目的はパラメーター(指標)の設定により体験プログラム実施にあたって持続可能な観光と非持続可能な観光を指標によって判別が可能にして、これを取引の条件として観光商品のサプライヤー側と消費者側の双方が活用して国連の2030アジェンダに基づいた持続可能な観光実現の指標として検討する。

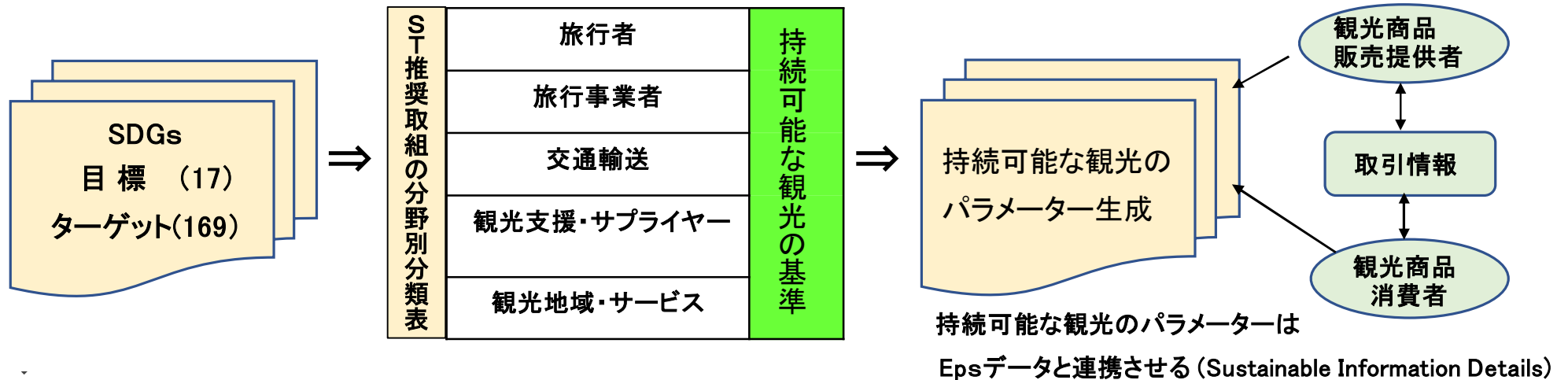
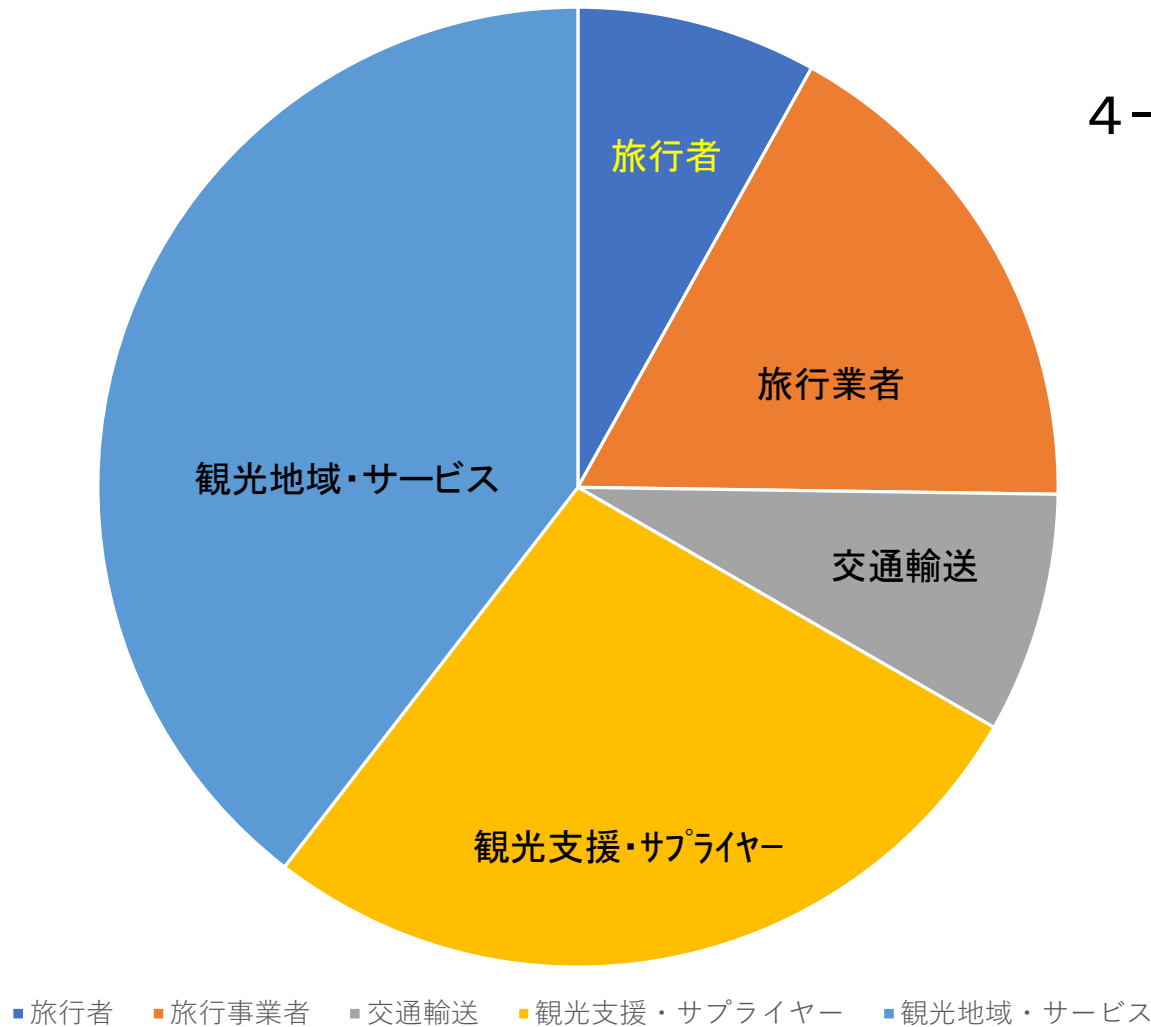


図-5 持続可能な観光のパラメーター生成・活用の流れ

#### 4-6 観光関連分野毎のSDGs達成のST推奨項目数の比率(参考)







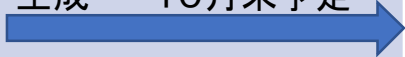
観光・旅行アクティビティ	ST推奨項目件数
旅行者	17
旅行事業者	36
交通輸送	17
観光支援・サプライヤー	57
観光地域・サービス	83

(JTREC STプロJRプロジェクト調べ)

図-6 持続可能な観光のSDGs達成推奨項目数(比率)



## 6. STプロジェクトスケジュール(案)

作業項目	6月	7月	8月	9月
1. (A) STで取組目標 ・ターゲットの行動リスト 作成検討(5月完了)	レビュー 6/5→8 			
2. STで取組むべき 持続化行動リスト作成	持続化行動リスト作成 	6/26→7/15		
3. (GOAL) 観光・旅行 分野別ST推奨取組 作成トビジネス基準 一覧の作成 ・レビュー ・分野別ST推奨取組 ・STビジネス基準作成 ・STビジネス基準の 生成プロセスは別紙		分野別ST推奨取組作成 	STビジネス基準 作成検討・実施 	STビジネス基準一覧 (パラメーター生成検討) 生成 ~10月末予定  9/14

## 7. 「持続可能な観光のためのビジネス基準」の今後の取り組み

UN/CEFACTのプロジェクト「持続可能な観光のためのビジネス基準」の進捗・成果はプロジェクトリーダーの台湾のTAI氏が昨年ホワイトペーパー(案)を提出している。この方向からJTREC側も2021年3月から検討をSDGSのに絞って進めている。

しかし2020年1月頃からCOVID-19の世界的パンデミックによりプロジェクト作業は中断しており、この間JTREC案として検討を進め、再開後直ちに調整をとって行きたい考えている。JTREC案については8月中に成果の取りまとめを行い9月中旬を目処に成果物をまとめる方向である。